



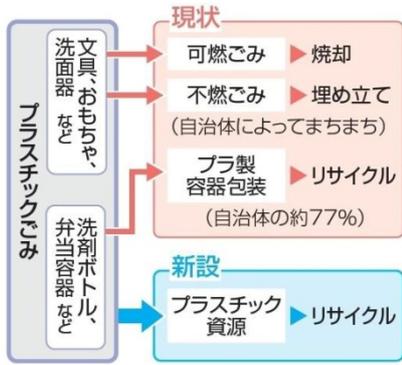
Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで問いに答えましょう。

プラスチックごみ一括回収のイメージ



プラ製容器包装に含まれず、可燃ごみや不燃ごみとして焼却や埋め立て処分されているプラスチックのリサイクル資源回収量の拡大を図る

推進が目的。両省は、今後の方向性を文書で示し「消費者に分かりやすい分別ルール」として資源回収量の拡大を図る」と強調した。

環境、経済産業両省は21日、家庭から出るプラスチックごみ全般を一括回収する新たな分別区分「プラスチック資源」を設ける方針を有識者会議で明らかにした。文具やおもちゃといったプラスチック製品を、弁当などの容器包装とまとめて回収するよう市区町村に促す。2022年度以降の開始を目指し、来年3月までに時期や自治体の負担軽減策などを検討する。

プラスチックごみ一括回収へ 22年度以降に新区分

2020年
7月22日
朝刊

自主回収拡大などを盛り込んだ。新型コロナウイルスの感染拡大にも触れ「衛生目的で使用し捨てプラスチックが不可欠用途があることも踏まえる」とし、植物を原料とする代替品の活用も進めるとした。

会議では委員から一括回収に賛成意見が相次いだ一方、「やみくもに回収量を増やすのではなく、確実にリサイクルできるものを集めるのが重要だ」「市区町村の財政負担に配慮袋有料化が始まった。

- ① 家庭から出るプラスチックごみ全般を一括回収するための新たな分別区分は何ですか。
[]
- ② プラスチックごみの新たな分別区分を設ける目的は何ですか。
[]
- ③ プラスチックごみのリサイクルには、どのような課題がありますか。
記事から読み取って書きましょう。
[]
- ④ 記事を参考に、すでに行われているプラスチックごみ削減のための取り組みを書きましょう。
[]

年 組 名前

